

<法政大学キャリアデザイン学会 2016 年度第6回>

人口減少社会のキャリアデザイン

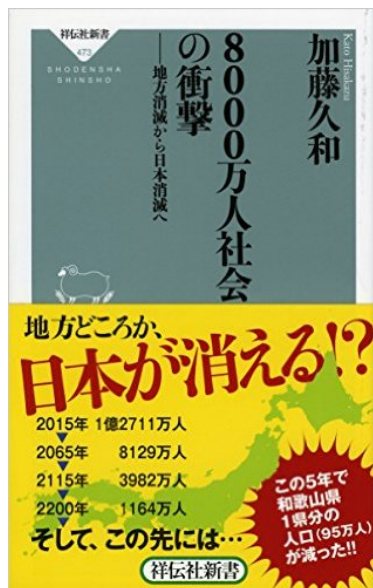
報告者:加藤久和氏(明治大学政治経済学部・教授)

日時: 12月2日(金) 18:30~

場所: 法政大学区市ヶ谷キャンパスキャリア情報ルーム (58年館2階)

<報告者略歴>

明治大学政治経済学部教授、博士(経済学)。1958年東京都生まれ。1981年慶應義塾大学経済学部卒業、1988年筑波大学大学院経営・政策科学研究科修了。(財)電力中央研究所主任研究員、国立社会保障・人口問題研究所室長、明治大学政治経済学部助教授を経て、2006年より現職。財務省財政制度審議会財政制度分科会委員等を歴任。専門は人口経済学、社会保障論、計量経済学。計量分析の手法をもとに、出生動向に関する実証研究や社会保障財政等の将来予測などの研究を行っている。著書に『人口経済学入門』(日本評論社、2001年、日本人口学会賞受賞)、『人口経済学』(日本経済新聞社、2007年)、『世代間格差—人口減少社会を問いなおす』(ちくま新書、2011年)、『8000万人社会の衝撃』(祥伝社新書、2016)など。



※公開の研究会です。どなたでも参加できます。(参加費、無料)

※事前に申し込みください。梅崎修(法政大学キャリアデザイン学部)

[@](mailto:umezaki(アットマーク)hosei.ac.jp)に変更してください。

<問い合わせ先> 法政大学キャリアデザイン学会